

- 1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

（ ） 月 日 曜日

白谷雲水峡とたいこ岩

神山小学校 五年 岩川 優衣

宿泊学習二日目。バスに乗って白谷雲水峡を
通っていきます。前も右も左も後ろも、見
わたす限り全部緑。まるで、緑色の世界に
来たようでした。と中の道では、さるが三ひき
もつくろいをしていました。バスの中では、
みんな楽しみで笑い声かたくさんでした。
しりとりなど、ゲームをしていると車がた

くさん止まっていた。もう、たいこ岩に
そろそろ登るようでした。リュックをがら
てはんごとに登っていきました。私たちの
んは、研修センターのまるちやんといっしょ
に登っていきました。

まるちやんと先生たちといっしょに、ひた
すら、話し、歩き続けました。すると、目の
前に見えたのは、とてもすきとおっている、
とうめいな水でした。みんな、のどかわい
ていたの、その、とうめいな水をぐくりと

- 3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)



